

全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

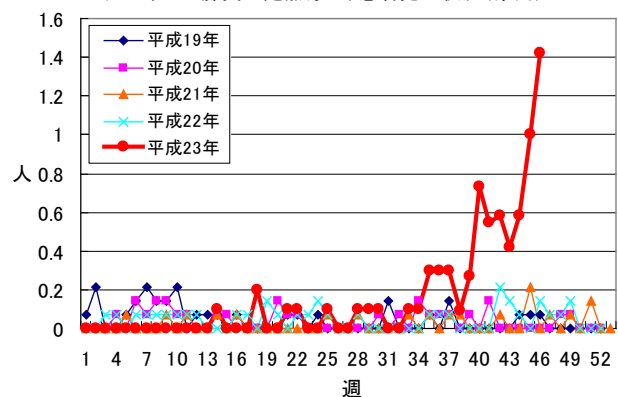
定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

マイコプラズマ肺炎

定点あたり患者数は今週 **1.42 人** (先週は 1.00 人) とさらに増加しました。全国的にも患者数が多く、注意が必要です。

マイコプラズマ肺炎は肺炎マイコプラズマを病原体とする呼吸器感染症で、感染患者からの飛沫感染や接触感染により伝播するといわれています。特異的な予防方法はありますが、流行期には手洗い、うがいなどの一般的な予防方法の励行と、患者との濃厚接触をさけることが重要です。

マイコプラズマ肺炎の定点あたり患者発生状況(県内)



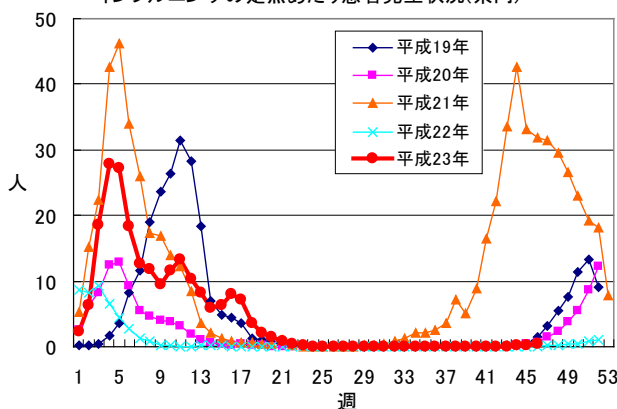
インフルエンザ

インフルエンザの定点あたり患者数は今週 **0.43 人** (先週 0.15 人) と増加しました。

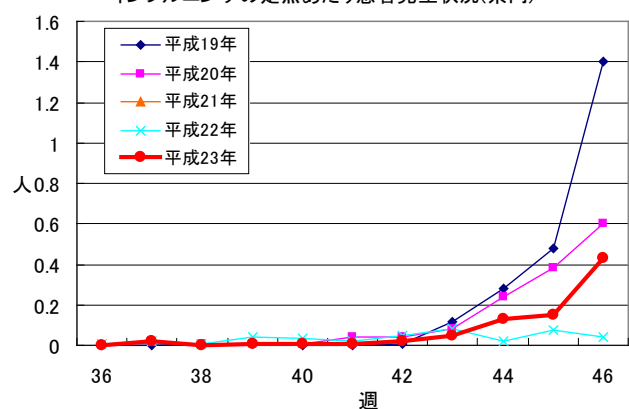
地域的にみると、神戸市と洲本保健所管内が流行開始の目安とされる定点あたり 1 人以上となっています。インフルエンザによる学校臨時休業情報では、川西市の中学校 1 校で学年閉鎖が、神戸市須磨区の小学校 2 校と洲本市の中学校 1 校で学級閉鎖が、それぞれ報告されています。

インフルエンザの予防として、手洗い、うがい、咳エチケットの励行、マスクの着用など、インフルエンザに罹らない、広げない対策が重要です。また、感染が疑われる場合は早めの受診が重要です。

インフルエンザの定点あたり患者発生状況(県内)



インフルエンザの定点あたり患者発生状況(県内)



(左のグラフを部分的に拡大しています)

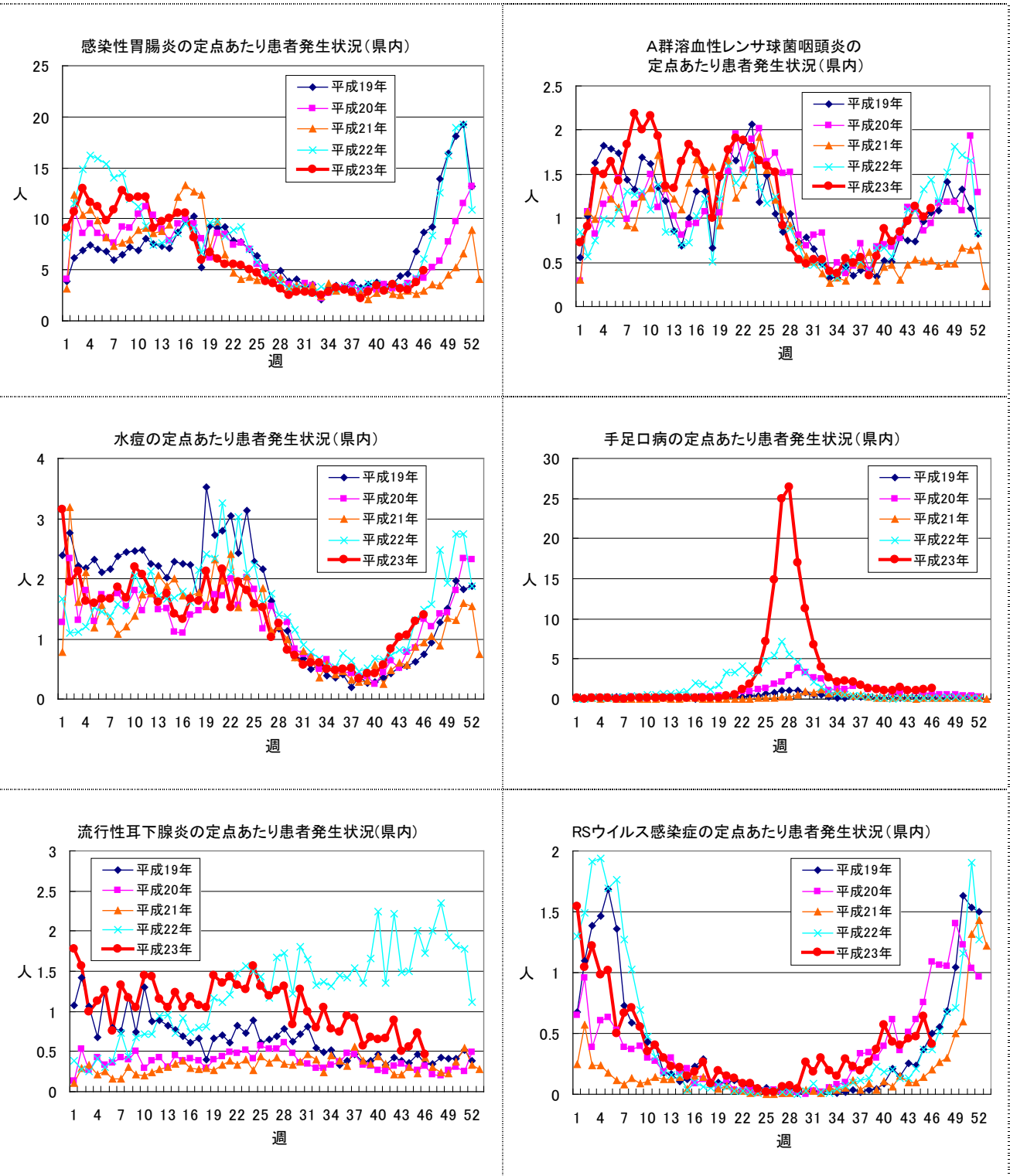
定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1 位	感染性胃腸炎	4.90	3.78	+1.12	6 位	流行性角結膜炎	0.57	0.49	+0.08
2 位	マイコプラズマ肺炎	1.42	1.00	+0.42	7 位	突発性発しん	0.52	0.59	-0.07
3 位	水痘	1.40	1.29	+0.11	8 位	流行性耳下腺炎	0.46	0.73	-0.27
4 位	手足口病	1.30	1.15	+0.15	9 位	インフルエンザ	0.43	0.15	+0.28
5 位	A 群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.11	1.03	+0.08	10 位	RS ウイルス感染症	0.41	0.64	-0.23

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 31 名 （神戸市 10 名、尼崎市 2 名、姫路市 2 名、西宮市 2 名、芦屋保健所管内 2 名、伊丹保健所管内 3 名、明石保健所管内 4 名、加東保健所管内 2 名、龍野保健所管内 1 名、丹波保健所管内 1 名、洲本保健所管内 2 名）
3 類感染症	報告はありません。
4 類感染症	マラリア 1 名 （神戸市；熱帯熱 男性 20 歳代 感染地域；国外、感染経路；動物・蚊・昆虫等からの感染）
5 類感染症	アメーバ赤痢 2 名 （宝塚保健所管内；腸管アメーバ症 男性 40 歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；不明、加古川保健所管内；腸管アメーバ症 男性 60 歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；不明）
追加報告	結核 4 名 （姫路市 1 名、豊岡保健所管内 1 名、洲本保健所管内 2 名）、 腸管出血性大腸菌感染症 1 名 （尼崎市；O26 VT1（型不明）男性 8 歳）、 ウイルス性肝炎 1 名 （加古川保健所管内；B 型 男性 30 歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；性的接触（接触者の性別不明））、 梅毒 1 名 （姫路市；無症候（無症状病原体保有者） 男性 20 歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；異性間性的接触）

目で見る動向（県内）



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。